# 奥志波の柿

福岡県 朝倉市 杷木志波 平榎集落

## 2022年　商標登録から販売までの実績

# Ⅰ　商標登録

7月 5日　福岡県知財総合支援窓口（支援担当者：亀井様）と電話にて打合せ

　　商標登録願のひな形（様式等）をメールにて受信

7月13日　商標登録願の関連書類を簡易書留にて郵送（特許庁）

8月26日　第一回打合せ（出席者：亀井、杉本、日野）

　　ロゴマーク等について、デザイナーの方を紹介していただく（神奈川県在住：倉橋伸治様）

9月15日　第二回打合せ（出席者：亀井、杉本、日野）

10月 1日　「登録査定」及び「商標登録料納付のご案内」の書類が届く（特許庁）

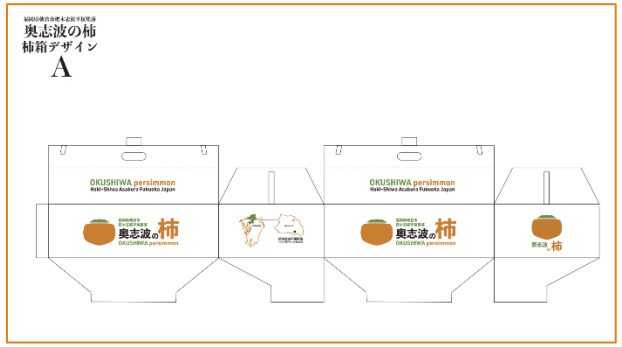
10月 4日　商標登録料納付の関連書類を簡易書留にて郵送（特許庁）

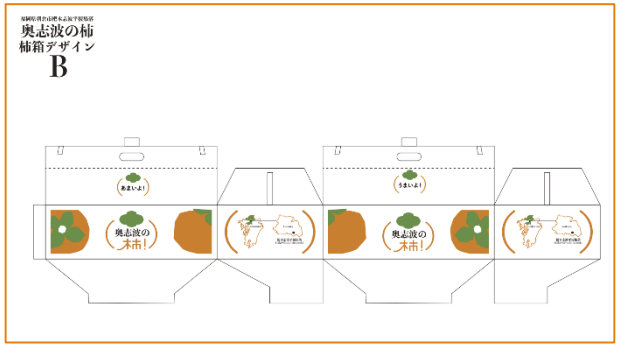
10月15日　第三回打合せ（出席者：杉本、倉橋、日野）

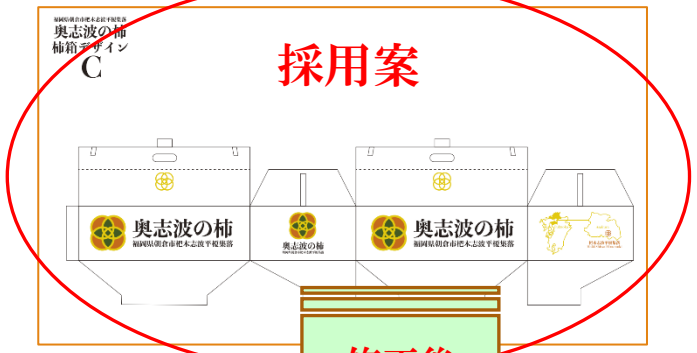
10月21日　Jplatpatにて商標登録の登録済みを確認

11月 4日　商標登録証（登録第6630561号）が届く

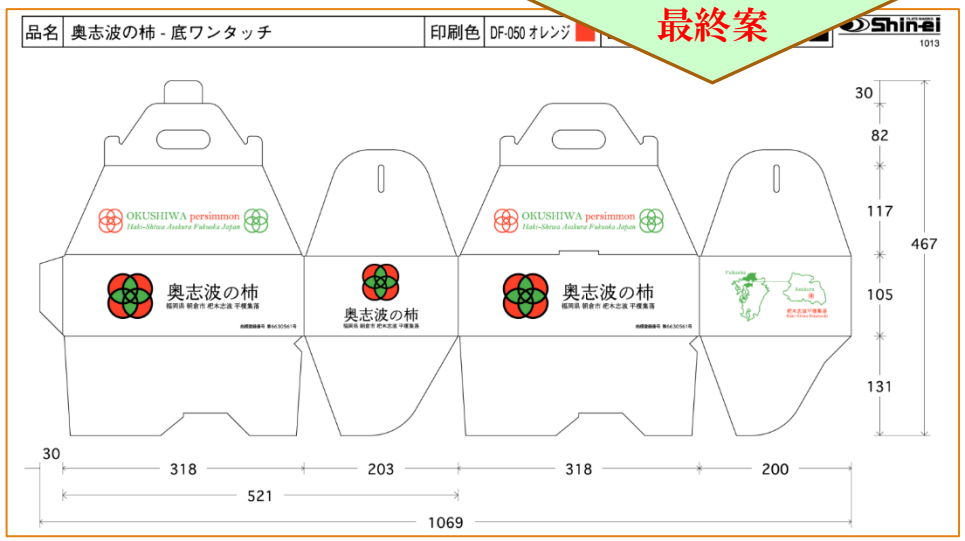
# Ⅱ　ロゴマークのデザイン



修正後
最終案



# Ⅲ　事前準備（従来顧客に対する販売価格改正等のお知らせ）

**『奥志波の柿』　販売価格の改正についてのお知らせ（お願い）**

－ sun field farm －　日　野　　博

平素より、「**奥志波の柿**」をご愛顧いただきありがとうございます。
この度、「**奥志波の柿**」につきまして、生産地（朝倉市杷木志波平榎集落）限定の柿として商標登録（令和４年７月13日付け、商標登録出願済み）をすることとなりました。
また、新たな試みとして非破壊糖度計を使用し、柿の糖度を計測したうえで、その数値を商品に表示することにより、「**奥志波の柿**」の糖度の高さを知っていただき、購入時の判断要素の一つにしていただけるようにしたいと考えております。
つきましては、新たな取り組みである新地域ブランド創生を目指すために、販売価格の改正が必要となりましたので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

**【販売スタイル及び新販売価格一覧表】**

| 販売先 | 種　類 | サイズ | 個　数 | 認定糖度 | 糖度保証度 | 販売価格 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 直売所のみ販　売 | 贈答用（箱入）特秀品 | ３Ｌ | ５個 | 20度以上 | 97.6% | **20,000** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 18度以上 | 97.6% | **10,000** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 16度以上 | 97.6% | **5,000** | 注1）予約注文不可 |
| | | ２Ｌ | ６個 | 20度以上 | 97.6% | **15,000** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 18度以上 | 97.6% | **7,500** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 16度以上 | 97.6% | **3,750** | 注1）予約注文不可 |
| | 贈答用（箱入）秀　品 | ３Ｌ | ９個 | 16度未満 | — | **3,500** | |
| | | ２Ｌ | 10～11個 | 16度未満 | — | **3,000** | |
| | | Ｌ | 12個 | 16度未満 | — | **2,500** | |
| | 一般用（袋入）優　品 | ３Ｌ | ６個 | 16度以上 | 97.6% | **2,400** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 16度未満 | — | **1,200** | |
| | | ２Ｌ | ７個 | 16度以上 | 97.6% | **2,000** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 16度未満 | — | **1,000** | |
| | | Ｌ | ８個 | 16度以上 | 97.6% | **1,600** | 注1）予約注文不可 |
| | | | | 16度未満 | — | **800** | |
| | | Ｍ | ９個 | 表示ナシ | — | **600** | |
| 該当商品宅　配 | ５kg箱秀　品 | ３Ｌ | 12～14個 | 16度未満 | — | **4,500** | 注2）お一人様５箱以内 |
| | | ２Ｌ | 15個 | 16度未満 | — | **4,000** | 注2）お一人様５箱以内 |
| | ３kg箱秀　品 | ３Ｌ | ９～10個 | 16度未満 | — | **2,700** | 注2）お一人様５箱以内 |
| | | ２Ｌ | 12個 | 16度未満 | — | **2,400** | 注2）お一人様５箱以内 |

注１）　認定糖度の糖度保証度の関係により、販売箱数の確保がお約束できませんので、**予約注文不可**とさせていただきます。

注２）　糖度計測等の新たな作業増加及び直売所での販売数確保により、宅配用の柿の確保数が減少すると思われますので、**お一人様のご注文は５箱以内**とさせていただきます。
また、認定糖度については 16度未満と記載しておりますが、下記の「糖度保証度及び認定糖度の計算について」の通り、計測糖度は 17.6度未満のものを箱詰めいたします。

**【糖度保証度及び認定糖度の計算について】**

認定糖度　20度以上（保証度 97.6%）　例）計測糖度 21.6（－1.6）度以上の場合を20度以上と認定。
認定糖度　18度以上（保証度 97.6%）　例）計測糖度 19.6（－1.6）度以上の場合を18度以上と認定。
認定糖度　16度以上（保証度 97.6%）　例）計測糖度 17.6（－1.6）度以上の場合を16度以上と認定。

**奥志波の柿**
福岡県 朝倉市 杷木志波 平榎集落

Sun Field Farm
朝倉市杷木志波平榎
日野　博

**商標登録出願中**
**令和４年７月13日付け、商標登録出願済み**

℡ 090-3662-3206
E-mail sun-field@kxf.biglobe.ne.jp
http://facebook.com/hiroshi.sunfield

**◆「奥志波（の里）」とは**

富有柿の生産地である平榎集落は、福岡県朝倉市杷木志波地域の一番奥まったところに位置する集落になることから、平榎集落のことを「**奥志波（の里）**」と称しています。

**◆「奥志波の柿」とは**

福岡県朝倉市杷木志波地域で生産された富有柿は主に「志波柿」又は「志波の柿」と呼ばれ、地域ブランド柿として広く知られており、もちろん平榎集落で生産された富有柿も「志波の柿」として直売所や宅配等で販売されていますが、奥志波（平榎集落）で生産された柿は、集落の特性から他の集落で生産された柿と比較して果皮の橙紅色が濃く、甘味も強くてやわらかく、食感はサクサクとしているのが特徴です。
そのため、他の集落で生産される「志波の柿」と同様ではありますが、生産地（平榎集落）限定の「**奥志波の柿**」として商標登録することにより、高齢になった生産者の後継者問題等の解決や新たな住民の移住・定住に繋がれば、この奥志波（平榎集落）で生産される柿を守れるとともに、長年ご愛顧いただいているお客様、ならびに新たなお客様にも末永くご愛顧いただければと願っています。

**◆ ロゴマークについて**

ロゴマークは、〇を四つ組み合わせて柿を表現したシンプルなロゴマーク、四つの輪＝しわ（志波）にかけています。

**◆ 糖度保証度について**

非破壊糖度計製造販売メーカー㈱メカトロニクス社掲載の「品目別の糖度保証度」に基づいて記載しています。

糖度保証度に関する
↓ 資料はこちら ↓

社名　株式会社　メカトロニクス
住所　〒857-0134　長崎県佐世保市瀬戸越4丁目4番26号
☎ 0956-40-7802　　https://mechatronics.co.jp

以前より「ゆうパック」にて、贈答用の柿をご注文いただいていた顧客に対して、商標登録出願中である旨の説明と、そのために販売価格改正等についてのお知らせ（お願い）を郵送した。

発送日　2022年９月20日

# Ⅳ 新兵器

## 第一弾　非破壊糖度計（㈱メカトロニクス社製）

## 第二弾　商標登録証及びラベルシール（新デザイン）

## 第三弾　贈答用柿箱（新デザイン）

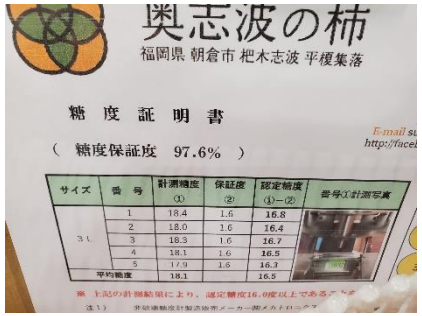
３Ｌサイズ
５個入り

２Ｌサイズ
６個入り

## 第四弾　冷蔵柿（新商品）

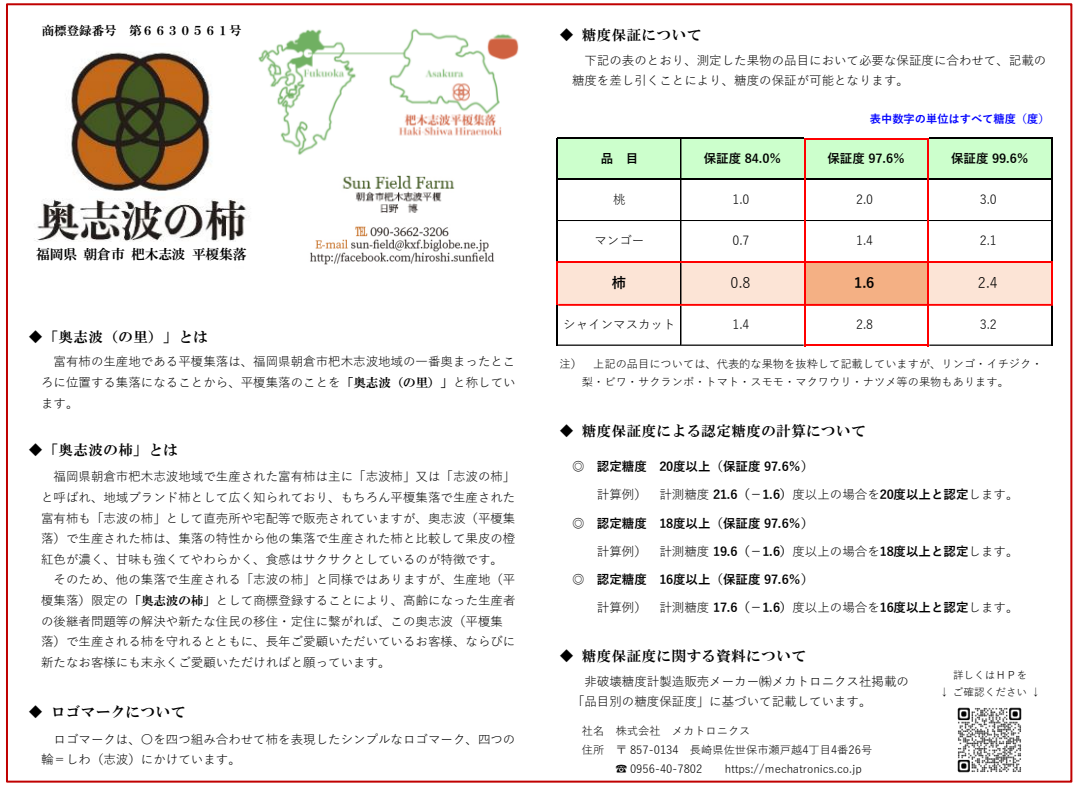
# Ⅴ　販売（道の駅原鶴　ファームステーション　バサロ）

## 贈答用３Ｌサイズ：５個入り　5,000円（糖度証明書付き）




## 贈答用２Ｌサイズ：６個入り　3,750円（糖度証明書付き）

## 【店内用ポップ：贈答用】



スタンドバック３Ｌサイズ：６個入り 2,400円

（糖度16度表示あり）

スタンドバック２Ｌサイズ：７個入り 2,000円

スタンドバック　Ｌサイズ：８個入り 1,600円

の３種類を販売

※ 上記の販売価格は、通常販売価格の**２倍**に設定。

【店内用ポップ：スタンドバック用】

商標登録番号　第６６３０５６１号

奥志波の柿

福岡県 朝倉市 杷木志波 平榎集落

Sun Field Farm
朝倉市杷木志波平榎
日野　博
TEL 090-3662-3206
E-mail sun-field@kxf.biglobe.ne.jp
http://facebook.com/hiroshi.sunfield

◆「奥志波（の里）」とは

富有柿の生産地である平榎集落は、福岡県朝倉市杷木志波地域の一番奥まったところに位置する集落になることから、平榎集落のことを「**奥志波（の里）**」と称しています。

◆「奥志波の柿」とは

福岡県朝倉市杷木志波地域で生産された富有柿は主に「志波柿」又は「志波の柿」と呼ばれ、地域ブランド柿として広く知られており、もちろん平榎集落で生産された富有柿も「志波の柿」として直売所や宅配等で販売されていますが、奥志波（平榎集落）で生産された柿は、集落の特性から他の集落で生産された柿と比較して果皮の橙紅色が濃く、甘味も強くてやわらかく、食感はサクサクとしているのが特徴です。

そのため、他の集落で生産される「志波の柿」と同様ではありますが、生産地（平榎集落）限定の「**奥志波の柿**」として商標登録することにより、高齢になった生産者の後継者問題等の解決や新たな住民の移住・定住に繋がれば、この奥志波（平榎集落）で生産される柿を守れるとともに、長年ご愛顧いただいているお客様、ならびに新たなお客様にも末永くご愛顧いただければと願っています。

◆ ロゴマークについて

ロゴマークは、〇を四つ組み合わせて柿を表現したシンプルなロゴマーク、四つの輪＝しわ（志波）にかけています。

◆ 糖度保証について

下記の表のとおり、測定した果物の品目において必要な保証度に合わせて、記載の糖度を差し引くことにより、糖度の保証が可能となります。

表中数字の単位はすべて糖度（度）

| 品　目 | 保証度 84.0% | 保証度 97.6% | 保証度 99.6% |
|---|---|---|---|
| 桃 | 1.0 | 2.0 | 3.0 |
| マンゴー | 0.7 | 1.4 | 2.1 |
| **柿** | 0.8 | **1.6** | 2.4 |
| シャインマスカット | 1.4 | 2.8 | 3.2 |

注）　上記の品目については、代表的な果物を抜粋して記載していますが、リンゴ・イチジク・梨・ビワ・サクランボ・トマト・スモモ・マクワウリ・ナツメ等の果物もあります。

◆ 糖度保証度による認定糖度の計算について

◎ **認定糖度　20度以上（保証度 97.6%）**

計算例）　計測糖度 **21.6**（－**1.6**）度以上の場合を**20度以上と認定**します。

◎ **認定糖度　18度以上（保証度 97.6%）**

計算例）　計測糖度 **19.6**（－**1.6**）度以上の場合を**18度以上と認定**します。

◎ **認定糖度　16度以上（保証度 97.6%）**

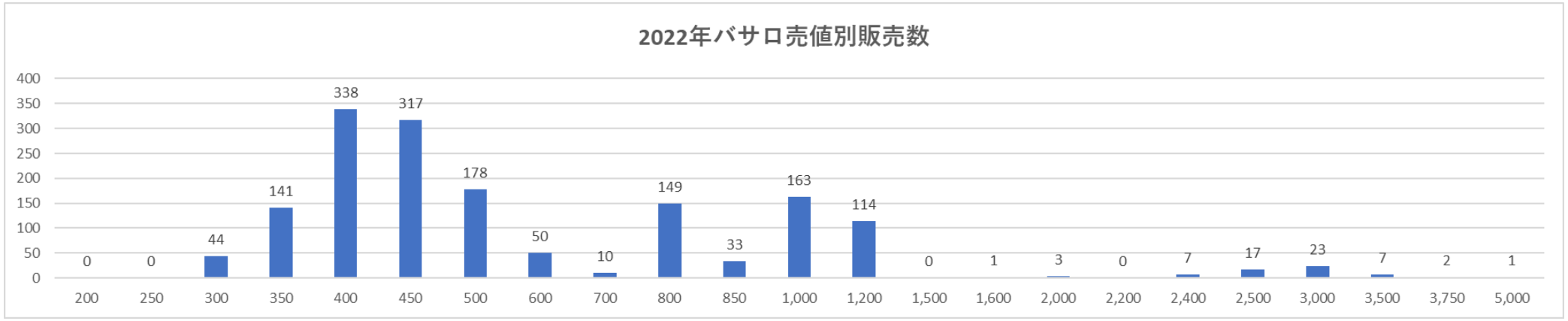
計算例）　計測糖度 **17.6**（－**1.6**）度以上の場合を**16度以上と認定**します。

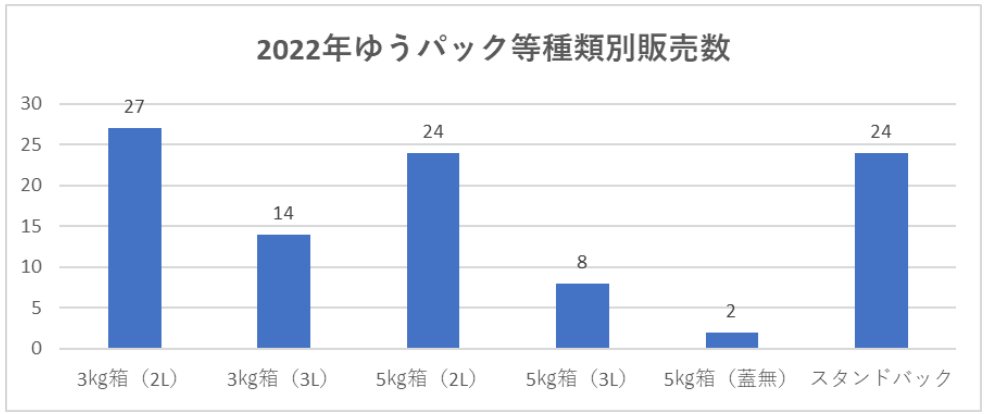
注）ただし、上記のラベルシールが貼られているものに限ります。

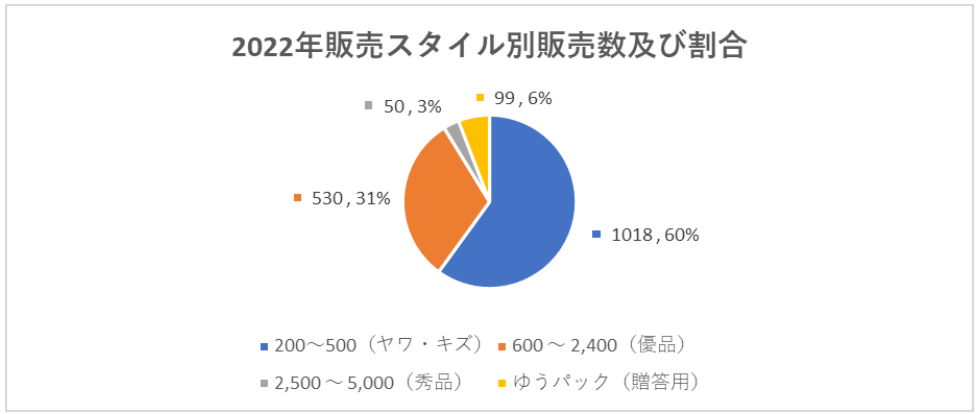
## バサロ店内と出荷状況

# Ⅵ 販売結果

## 2022年バサロ及びゆうパックの販売結果

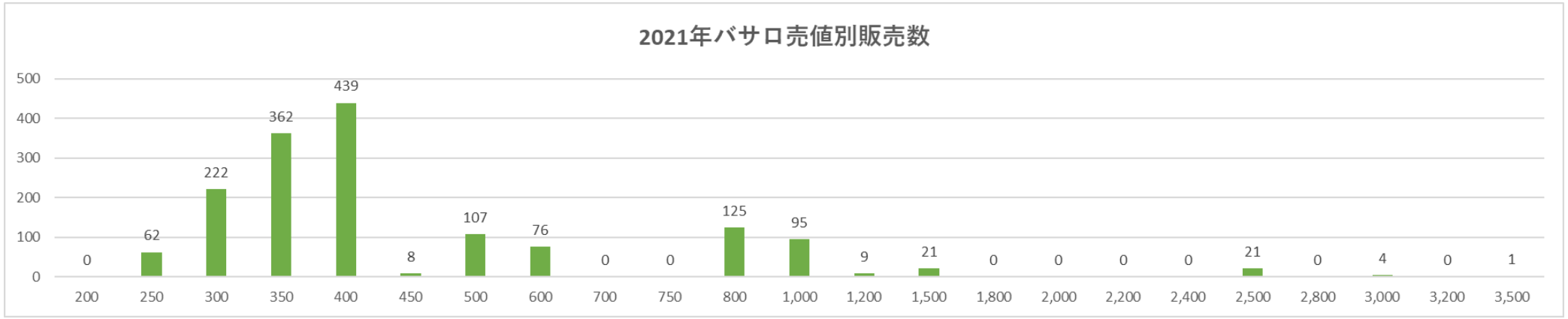


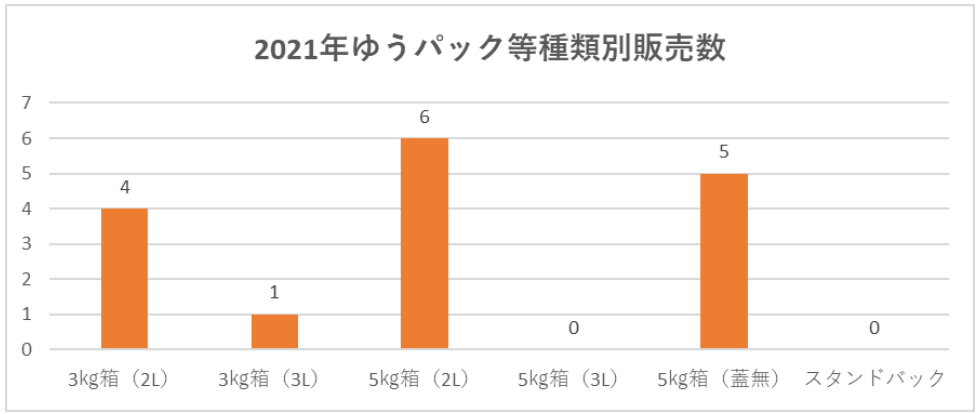



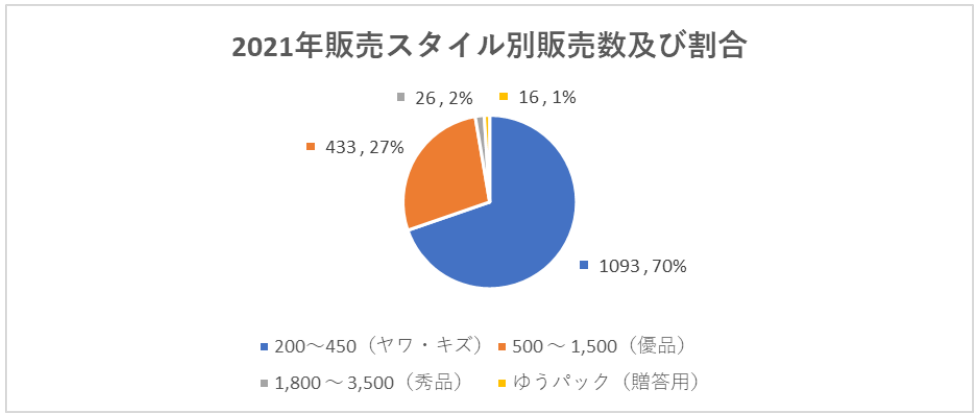



# 過去２年間の販売結果（参考）

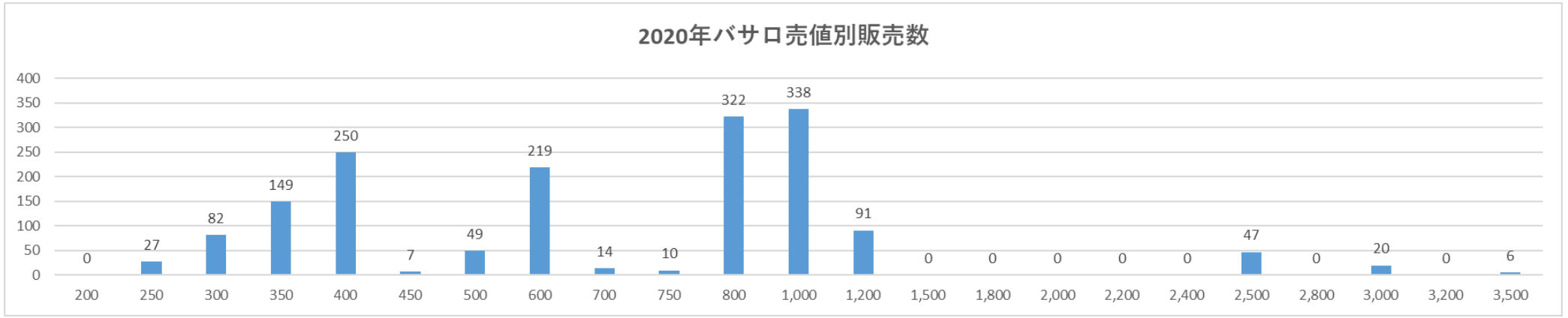
## 2021年バサロ及びゆうパックの販売結果

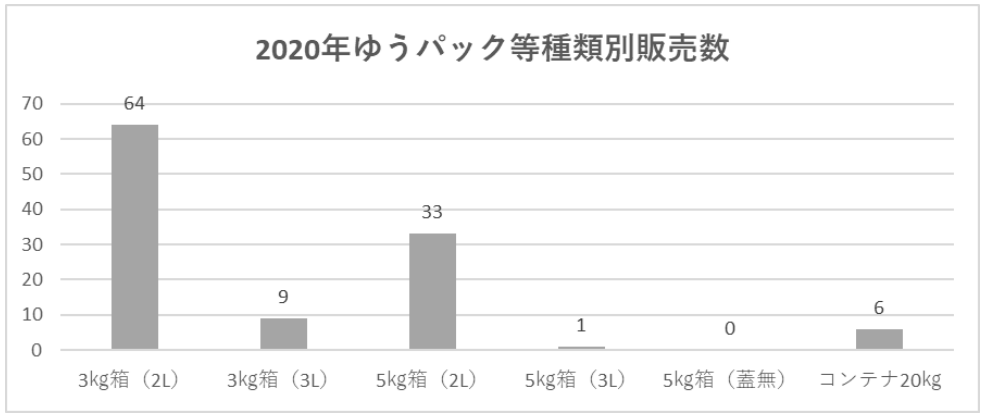


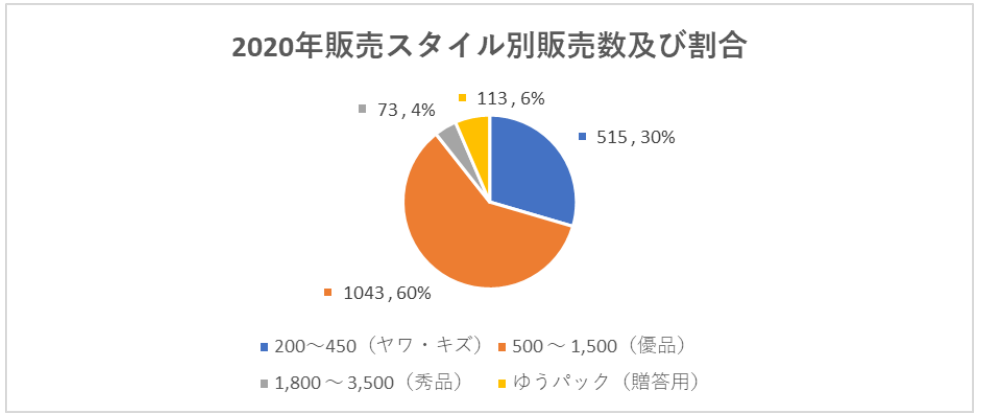



## 2020年バサロ及びゆうパックの販売結果

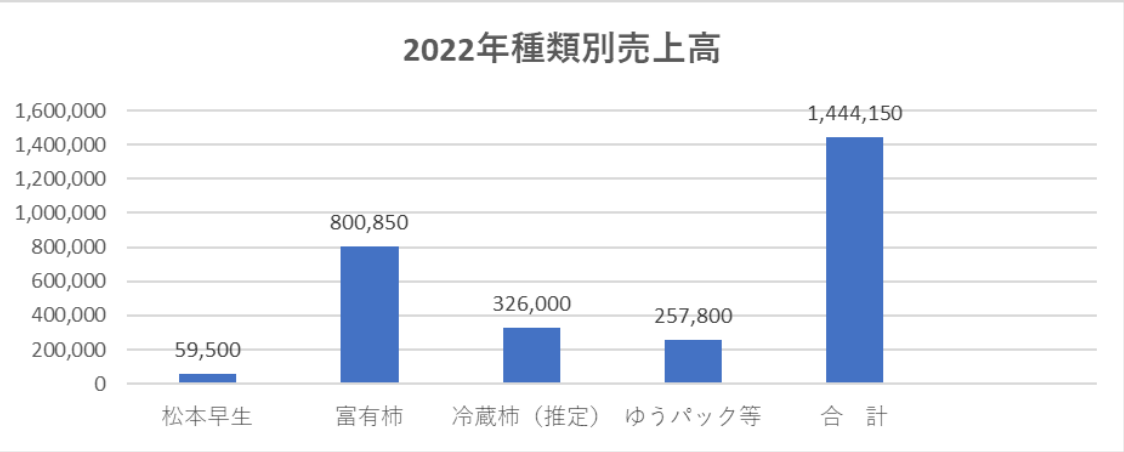


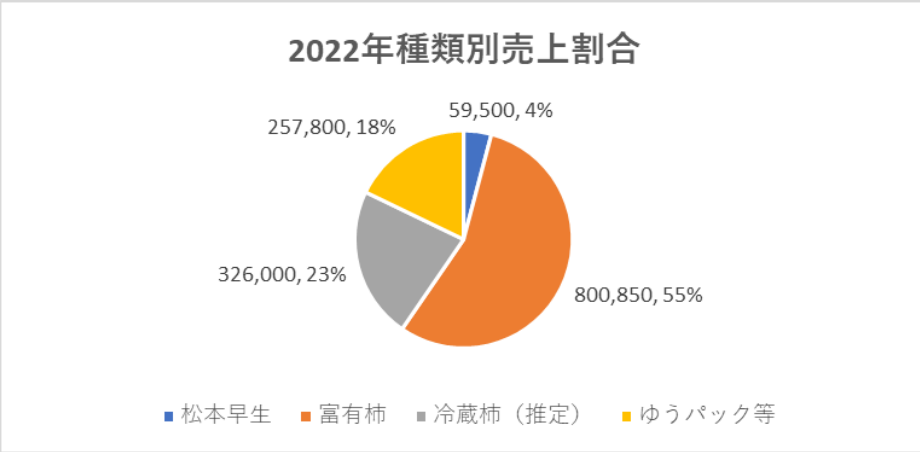



# Ⅶ 売上高

## 2022年種類別売上高及び売上割合

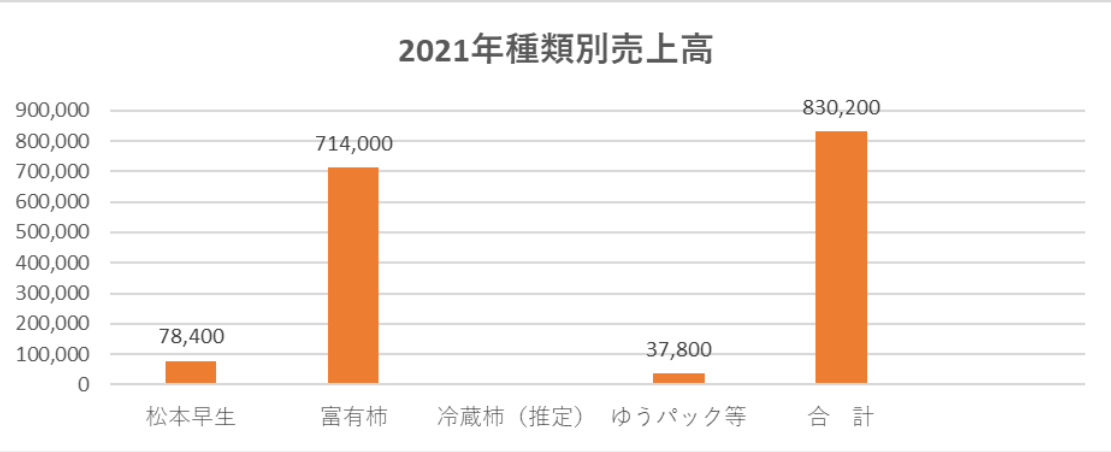



| | 松本早生 | 富有柿 | 冷蔵柿（推定） | ゆうパック等 | 合　計 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2022年 | 59,500 | 800,850 | 326,000 | 257,800 | 1,444,150 | |
| 2021年 | 78,400 | 714,000 | 0 | 37,800 | 830,200 | 大不作の年 |
| 2020年 | 41,700 | 1,221,450 | 0 | 260,600 | 1,523,750 | 通常の年 |

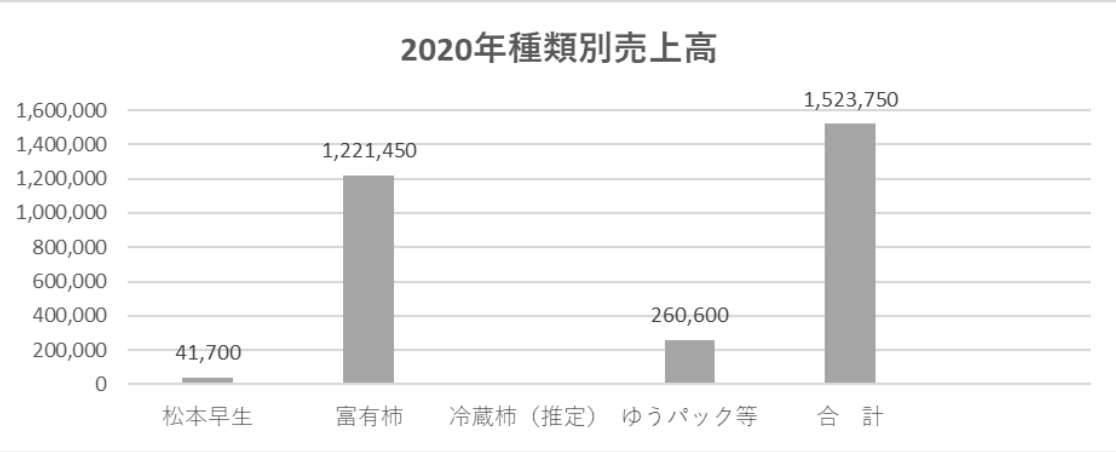
# 過去２年間の売上高及び売上割合（参考）

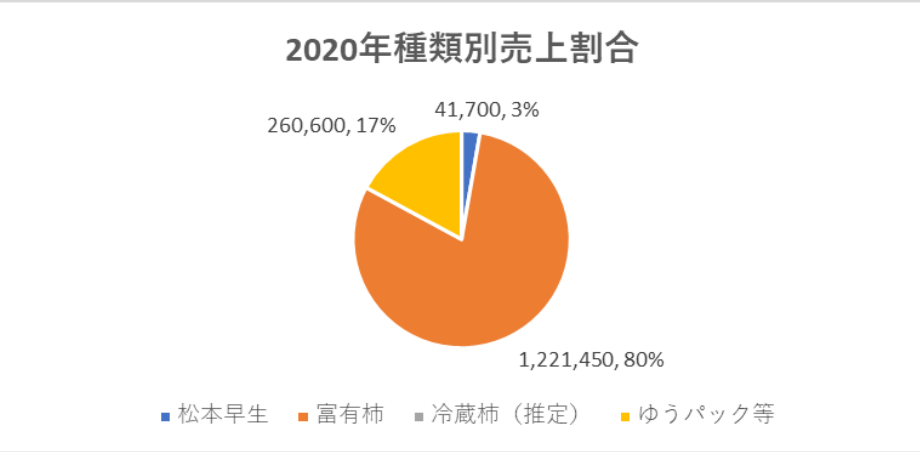
## 2021年種類別売上高及び売上割合



| | 松本早生 | 富有柿 | 冷蔵柿（推定） | ゆうパック等 | 合　計 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2022年 | 59,500 | 800,850 | 326,000 | 257,800 | 1,444,150 | |
| 2021年 | 78,400 | 714,000 | 0 | 37,800 | 830,200 | 大不作の年 |
| 2020年 | 41,700 | 1,221,450 | 0 | 260,600 | 1,523,750 | 通常の年 |

## 2020年種類別売上高及び売上割合




| | 松本早生 | 富有柿 | 冷蔵柿（推定） | ゆうパック等 | 合　計 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2022年 | 59,500 | 800,850 | 326,000 | 257,800 | 1,444,150 | |
| 2021年 | 78,400 | 714,000 | 0 | 37,800 | 830,200 | 大不作の年 |
| 2020年 | 41,700 | 1,221,450 | 0 | 260,600 | 1,523,750 | 通常の年 |

# Ⅷ まとめ

【反省点】

１　糖度を表示することにより高値で販売しようとしたが、11月中旬以降の最盛期になると収穫量が増えるため、糖度を計測することが不可能になった。（収穫・選果・出荷準備・出荷作業を一人で行っているため）

２　収穫量が少ない11月中旬以前では、認定糖度16度以上（糖度保証度 97.6%）を保証するには糖度が足りない。

３　高値で販売するために糖度の計測箇所を４ヶ所とし、３／４以上が糖度保証度を上回る柿しか出荷できなかった。

４　上記により、糖度を表示した出荷量が少なくなった。

【今後の課題】

１　糖度保証度 97.6%に拘るか、または計測数値を認定糖度として表示する方向に変更するかどうか。

２　出荷調整の意味もあって冷蔵柿を始めたが、年明け１月以降の販売数が11月～12月の販売数に比べて伸び悩み、売れ残る確率が高く、値下げをして販売せざるを得ない状況があるため、冷蔵柿の量も考えないといけない。

３　冷蔵柿用に個包装する前に糖度の計測をすべきかどうか。

４　人手不足をどう解消するか。（一人では時間が足りなさすぎるため）